

# 居合道だより

第127号

## 目次

- ・はじめに
- ・主な活動・2月3月の予定
- ・会員の声
- ・道場訪問
- ・門人紹介
- ・編集後記



## はじめに

庭の一角、老木梅の蕾がいつの間にか一輪一輪とほころび始めてきた。

毎年春の訪れを心待ちにして眺める変わらぬ景色である。いつ見ても可憐かつ凛とした姿をしている。それにひきかえ、見る側の心の内は毎年違ってはいるのだが、。。。。

今年は開花が少し早いようにも感じる。

先月の大相撲初場所において、大関稀勢の里が念願の初優勝を果たし、場所後19年ぶりの日本出身力士横綱の誕生となった。

新入幕から73場所目、昭和以降最も遅い横綱昇進である。

この数年間、日本出身力士として最も期待され続けてきたが、精神面が弱かったのか、ここ一番という時ことごとく失敗し、

期待を裏切り続けてきた。しかし先場所あたりからテレビ画面で見ても明らかに目つき、態度が落ち着いてきた。

彼自身の内面で何かが変わったように見受けられた。自分を信じられるようになっていたのだろうか。



横綱昇進後のあいさつで、「いろいろな人の支えがあってここまで来られた。もっともっと稽古して自分が納得できる相撲を取っていきたい。」と愚直に相撲と向き合う勝負師らしい言葉を発した。

「もっと強くなり人間としても尊敬される横綱になりたい。精進して力と品格を磨いていく。」とも。

もともと実力があつた稀勢の里が今回横綱になれたのは、さらなる「相撲力」があつたのではなく、いろんな意味で「人間力」があつたということなのだろう。

何度も綱取りに失敗して、ようやく掴み取った横綱の地位。

梅の花に似たさわやかな匂いを覚えた。

『雪の寒さに耐えてこそ梅は咲く』

# 主な活動・2月3月の予定

## 主な活動

1月9日（祝） 居合道初稽古会

・・・福岡武道館

1月22日（日） 福岡県居合道地域稽古会

・・・水巻町武道館

2月・3月の予定

3月11日（土） 第19回 全国居合道七段選手権大会

第43回 北九州居合道大会

・・・北九州市立総合体育館

3月19日（日） 福岡県居合道地域稽古会

・・・飯塚市第2体育館



▲1月9日（祝） 居合道初稽古会の様子





## 居合道を始めて

飯塚居合道同好会一原田絵理

居合道を初めて1年8ヶ月が経ちました。

私は、10歳の頃から剣道をしており高校卒業後、自分の育った道場で小中学生と稽古に励み、剣道四段を目指しておりましたが、「手の内」「構え」「立ち居振る舞い」など自分に足りないものを修得出来ず悩んでいた時に道場の先生にお声をかけていただいたことが居合道と出会うきっかけになりました。

道場の先生にお声をかけていただいたことが居合道と出会うきっかけになりました。

剣道において「構えがよくなった」「体制が崩れなくなった」「しっかりと足腰で打てるようになった」とお褒めの言葉をいただくようになり、今年の夏、無事に剣道四段を取得することができました。以前、剣道と居合道は車の両輪のようなものだと教えていただいたことがあります。私は、居合道を始めて確かに自分の剣道が変わっていくことを実感しております。

道場で学んだ「常に感謝の気持ちを抱き、素直な心を持ちなさい」という言葉を今でも覚えています。御指導いただいた先生方、稽古ができる環境、道場、上を目指すライバルであると同時に剣を学ぶ仲間感謝し、ご指導いただいたことは、素直に聞き入れ、意識して直し、自分の物にすることを心掛けています。

「剣は心なり」と子供の頃から学び続けてきた剣道。自分の剣を変えたくて始めた居合道。両立することはとても難しいことだと思います。これから先、今以上に困難な道があるかもしれません。しかし、決して諦めず前を向いて進みたいと思います。日頃より、初心を忘れないことが人間形成の道を知るために大切なことでもあると思いますし自分の理想とする「真っ直ぐで綺麗な魅せる剣」への一番の近道であるのかなと思います。

# 道場訪問

## 道場訪問 - 尚武会

代表 土亀 誠先生



### 稽古場所

(土) 10:00～12:00

春日市立市民スポーツセンター3F 武道場4号 (春日市大谷6-2-8)

(水) 19:00～21:00

春日市立北中学校武道場 (春日市桜ヶ丘7-20)

### 会員数

15名 内女性2人 外人1人

### 道場の沿革

故、範士八段 岩本幸利先生がやられていた福岡居合道同好会から春日分室として礎を築き、春日居合道同好会 → 尚武会となって現在に至り活動中。

### 稽古の重点ポイント

代表者の土亀先生本人が体調を崩して以来、無理をして稽古しない・・・身体を痛めることの無いように注意しているとのこと。そのためには体軸をしっかり意識するように指導している... と話されるその顔には優しさが溢れていました。

また、訪問した春日市民スポーツセンターは、新しいだけではなく空調完備で明るく、3Fまではエレベータで行けるような最新の設備です。

土亀先生が強調される「生涯居合道」を継続できると実感した道場でした



### 門人紹介 - 平山 浩二さん

#### 添付写真

3月に1級を受審します。昔から武道に興味を持っていて、北九州の方で

5年ほど「富山流」を修行していました。

勤務の都合で10年ほどブランクがあるのですが、やはり武道を習いたくて

ネットで検索し 近くでやっていた尚武会に入門しました。

稽古中は邪念を捨て素直になれるところに喜びを感じています。焦ってしまうとすぐ形に表れるので、姿勢を崩さないように、また永く続けたいです。



最近ゲームの影響で、日本刀に興味を持つ人が増えてきているようで、特に「刀剣女子」と呼ばれる女性たちが日本全国の展示会、イベントに集うことが知られています。

当地、福岡市博物館では槍「\*日本号」と1月から公開されている「\*へし切長谷部」が大人気でテレビなどの報道の影響もあり長蛇の列だとか。

流行りのゲームは、擬人化された刀を育てるというものだそうです。

居合道部にも、先月ご紹介した上田先生はじめ、ご自分の魂である道具に創意工夫を凝らしておられる先生方が数多くいらっしゃいます。今月ご紹介するのは土亀先生作の鞘付き木刀と鍔です。ここまで見事に作り込まれていると美術品と言ってもいいぐらいの完成度です。

擬人化するというのは如何かとは思いますが、自分の「魂」を創意工夫で綺麗に、また丁寧に育てていくという点では同じなのかもしれません。

\*日本号(にはんごう、“ひのもとごう”とも)は、天下三名槍と呼ばれた槍の1つ。福岡市博物館所蔵。「黒田節」の母里友信の逸話の元となった、大身槍(刃長一尺以上の長身の槍)である。 出典：[wikipedia](http://wikipedia)

\*へし切長谷部(圧切長谷部とも)は、南北朝時代に製作された刀。「刀 金象嵌銘長谷部国重本阿花押 黒田筑前守(名物へし切)」の名称で、日本の国宝に指定されている。安土桃山時代から昭和時代中期まで福岡藩主黒田家に家宝として伝来したが、現在は福岡市の所有となっている(福岡市博物館にて保管) 拵は、「金鯨鮫青漆打刀拵」(きんあられさめあおうるしうちがたなこしらえ) 出典：[wikipedia](http://wikipedia)

© 公益社団法人 福岡県剣道連盟・福岡県剣道連盟 居合道部

第127号 平成29年2月1日発行

発行：福岡県剣道連盟居合道部

URL：<http://riai.info/>

発行人：井手友太

〒819-1132 糸島市有田36番地-1

TEL:092-322-0847